


**広川町立
広川中学校**
 [学校だより]
 ~まこと~
誠
 伸びを実感!
 令和5年
 10月13日第6号
 発行者
 校長 中園仁彰

令和5年度が始まり半年が過ぎました。10月は前期が終了し後期へと入れ替わりします。前期を振り返れば、体育大会をはじめ生徒達の活躍が目立ち、私達が目を見張るような「のび(本年度の重点目標)」を実感する半年でした。そして後期は、これまでじっくりと取り組んできた努力が、大きな実りに成長する時期になります。学級や学年のまとまりが充実したり、個人の学習成果や文化・体育面での練習が力となって現れたり、さらに生徒達の成長が期待される時期となります。とても楽しみです。



広川中学生徒会の継承……

生徒会役員改選が無事に終了しました。

9月には広川中学校生徒会役員改選が行われ、1・2年生の中から、会長をはじめ新執行部が選出されました。広川中学校の生徒会にも長い歴史があります。卒業生の方々と話をすると、その歴史の中で脈々と引き継がれていることが二つあるようです。一つは、生徒会執行部として全委員のために何か成し遂げたいと強く思っていること。もう一つは、自分達の手で広川中学校のために必要なことをやり遂げようとする意欲にあふれていることです。今後の皆さんの活躍を大いに期待します。



【新生徒会役員】

学習常任委員長	氷室 清綾	生徒会長	長野真穂実
給食	野中 優斗	副会長	中島 凜
保健体育	鹿田 健太	副会長	島 ちさと
生活	室園紗弥奈	書記	田中 桜愛
広報図書	松延 桃佳	書記	山口 桃子
美化	立山 愛海		

本の魅力を伝えたい！『ビブリオバトル』が今年も開催されました。

毎年この時期に開催される町立図書館主催の『ビブリオバトル』が今年も開催されました。『ビブリオバトル』とは、自分が気に入って、ぜひ他の人にも読んでもらいたい本を紹介し合い、その紹介のできばえ(つまりは、読んでみたい！と思えたか)を争う知的書評競技です。全国的にも盛り上がりを見せて、よく知られるようになった『ビブリオバトル』。ここ広川町でも数年前から町立図書館で開催されるようになり、今年も中・高校生から成人までたくさんの選手達が参加し、おすすめの本を紹介し合いました。

広川中からは、古賀仁人さん、藤島梓咲さんが出場し、藤島さんの紹介した『カラフル』 森絵都／著 文藝春秋」が見事チャンプ本に選ばれました。藤島さんは、「この本は、私の支えとなる一冊」として紹介してくれました。素晴らしい出会いだと思います。古賀さんからも、「あなたの読んだ本が、あなたの物語の一部となります。」という素敵なメッセージをもらいました。読書の秋に、ぜひあなたの心を豊かにする本と出会いに行きませんか？



制限時間内で紹介



参加者による投票



読書の魅力を紹介してくれました！

社会人は難しい？

1年生「マナー講座」を行いました。

10月2日、1年生はキャリア教育の一環として「マナー講座」を行いました。昨年度からご協力いただいている企業の方々を講師に、3種類のお辞儀を実践したり、話し言葉での「父・母」「御校」といった言葉の言い換えを練習したりしながら、社会人としての基本のマナーを学びました。生徒の振り返りにも「中学生なので、大人の表現が使えるようになっていきたい」「広中の5S+1の挨拶は、社会に出ても使えることが分かった」等、有意義な学びになったようです。今後は、地域企業を招いてのインタビュアーや、学んだことの発表会を通して、自分自身のキャリアについて、知識や考えを深めていきます。



中体連八女地区新人大会で、

新チームが健闘しました！

9月の陸上競技大会から始まった中体連八女地区新人大会が、終了しました。3年生が引退後の各部活動では、新チームとしてよく努力を重ねて、大会に臨むことができたと思います。部活動では、確かに少しでも良い結果をめざして練習に励みます。しかし、こだわりたいのはそのほかにもたくさんあります。「努力すること、チームワーク、ルールを守ること、人間関係、マナーや礼儀……」大会に向けて真剣に取り組んでいくからこそ、そういった大切にすべきことを、生徒達も少しずつ学んでいっているのだと思います。この後、見事筑後地区大会に進出する競技はさらに躍進を続けて欲しいですし、惜敗した競技は、



来年度の夏の大会に向けて、しっかりとした準備を着々と進めていってください。一枚ずつ、本のページをめくるように努力を重ねましょう。頑張れ、広中生……！



野球	3位	男子卓球	優勝
サッカー	優勝	女子卓球	3位
男子テニス	準優勝	女子バスケット	優勝
女子テニス	準優勝	男子バスケット	3位
ソフトボール	準優勝	バレーボール	準優勝
柔道	優勝	剣道	予選リーグ3位
陸上	女子総合1位、男子総合2位…総合2位		

校則の改定に向けて

いよいよ動き出しました。

広川中学校では、今年度から校則の見直しを進めています。学校を取り巻く社会的環境もさまざまに変化し、学校も子どもたちと共に見直しを図る必要性を感じたからです。

改定は、年度当初に行った校則についてのアンケートから始まり、暫定的な改定案の試行期間を経て、年明けからの運用となります。当初より生徒指導部を中心に学校でも協議を重ね、個々の校則の見直しをはじめ、「学校・生徒にとって校則とはどんな意味・目的があるのか」「どうしてこの校則が定まったのか」「この校則はどんな影響をもたらすのか」など、私達の生活にとっての「きまり」の意義を、生徒達と一緒に改めて問い直す機会となっています。先にも述べたように、校則には社会的環境に応じて変更する要素も多くあります。改定は、今回で終了ではなく、改定での影響や新しい視点での必要性などに応じて、継続的に行う予定です。保護者の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

10/10~12/8	「新しい校則(案)」試行期間
12月中旬	試行期間の評価確認(調整)
12/22	「新しい校則」発表
1/9	「新しい校則」実施

